

氏名	白岩 祐子	部署	健康行動科学専攻	職名	准教授
研究分野	社会心理学、被害者学、死生学、宗教心理学				
学位	博士（社会心理学）				
学歴	2014年東京大学大学院人文社会系研究科社会心理学専攻博士課程修了				
経歴	1998-2006年株式会社リクルート（社員）、2014-2016年東京大学大学総合教育研究センター（特任助教）、2016-2021年東京大学大学院人文社会系研究科社会心理学専攻（講師）、2021年-現在埼玉県立大学保健医療福祉学部（准教授）				
所属学会（役職）	日本心理学会（認定心理士資格認定委員）、日本社会心理学会（学会活動委員）、日本グループ・ダイナミックス学会、日本被害者学会、犯罪心理学会				

【2023年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	「15章 犯罪被害者遺族と宗教心理学：二人称の死後世界観」『宗教が拓く心理学の新たな世界』	共著	あり	福村出版, 301p	松島公望・大橋明・川島大輔（編集）、 <u>白岩祐子</u> （分担執筆）	2023.5
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	遺族の死後世界観と解剖や臓器提供に対する態度：死後世界観尺度（二人称）を用いた検討	単著	あり		心理学研究, 94, 413-422.	<u>白岩祐子</u>
2	霊魂観念と墓参・お供え：大切な人と死別した遺族を対象とする調査	単著	あり		宗教／スピリチュアリティ心理学研究, 2, 7-13.	<u>白岩祐子</u>
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	大会公募ワークショップ「社会心理学は公的部門の政策・施策にどうかかわるか」	単独		日本社会心理学会第64回大会	○ <u>白岩祐子</u> （企画・話題提供）	2023.9
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文科省科研費・若手			日本人の死後世界観	研究代表者	2020.4-2024.3
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	健康科学10社会心理学	○	15	行動科学の基本的な理念を身近な事例や社会問題を挙げて概説した		
2	健康行動科学入門1		1	調査と実験の特色を理解できるよう留意して研究紹介した		
3	健康行動科学入門2		1	調査と実験の特色を理解できるよう留意して研究紹介した		
4	健康プログラム実習		2	行動科学の方法論について指導済みの内容を整理してコメントした		
5	地域調査計画	○	15	社会調査の理論と解析ソフト利用法が定着するよう例題を多用した		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	地域調査演習	○	15	「地域調査計画」で習得した知識をもとに社会調査を行った		

2	社会心理学演習	○	15	英語論文講読から実験（追試）まで一連のプロセスを実践した		
(3) 実習						
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	IPW実習		2023.10.3-6	表層的な議論とならないよう進行や発言のタイミングに配慮した		
(4) 論文指導						
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数			
1	卒業論文	2022.4-2024.3	主指導	4名	副指導	名
(5) その他						
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	慶應義塾大学 非常勤講師	2023.10-2024.3	「司法と犯罪政策の心理学」を講義した			
4. 社会貢献活動						
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師						
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月		
1	世界道路交通被害者の日・北海道フォーラム2023	北海道交通事故被害者の会	基調講演「交通死傷ゼロへの課題：行動科学からのアプローチ」	2023.11		
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等						
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期		
1	環境省 日本版ナッジ・ユニット連絡会議	有識者委員長		2021.3-現在		
2	公益財団法人 犯罪被害救援基金	理事		2021.6-現在		
3	宗教／スピリチュアリティ心理学研究	副編集委員長		2022.3-現在		
4	警察庁 犯罪被害類型別調査 企画分析会議	構成員		2023.11-2024.3		
5	日本学術振興会 特別研究員等審査会	審査員		2022.5-2024.5		
(3) ジャーナリズムでの発言						
	メディア等の名称	内容			年月	
1	該当なし					
(4) その他						
	項目	相手方等	内容		期間	
1	該当なし					
5. 学内運営						
	項目	内容			期間	
1	学生支援	大学院担当			2021.3-2024.3	
2	大学広報活動	高校訪問（2校），オープンキャンパス			2023.4-2024.3	
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）						
	受賞名	主催		受賞年月		
1	優秀論文賞	人間環境学研究		2023.6		
7. 特許の取得						
	特許名	特許番号		登録年月		
1	該当なし					
8. 特記事項						
1	該当なし					